

主な記事

- 2 ページ 社協会費、善意の募金をお願い
- 3 ページ 事業所の活動休止及び活動日の拡充について
- 4 ページ ひと花通信
まちの子育てひろばの紹介
- 5 ページ “ちょっとイイコト”
TSU・NA・GU⁴²
- 6 ページ たまゆらの会通信「介護の知恵袋」
- 7 ページ 心配ごと相談のご案内
まちのトピックス「オッタニ文庫」
- 8 ページ 感謝のお知らせ かみかわペンリレー⁶⁹ 他

しゃきょう
社協
かみかわ

No.106

2023年6月発行



6・7 月号

編集発行 社会福祉法人
神河町社会福祉協議会

表紙より

おしゃべりに花を咲かせながら、
ゆっくりとしたひとときを過ごされ
ました。

〔鍛冶ふれあい喫茶 綿ぼうしが、3年ぶりに
活動を再開！〕

今年も社協会費納入にご協力をお願いします！

皆様からご協力いただく社協会費は、『困っている人』を支援する事業や、社協運営のために活用しています。社協会費にご協力いただくことで、社協が展開する『誰もが安心して暮らせるささえあいの地域づくり』に参加していただくことになります。

社協は、住民の皆様のご参加とご協力を得ながら福祉の輪を広め、地域に密着したきめ細やかな事業を進めてまいります。今年も6月より皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

会費の使いみち…

- 悩みごと相談所の開設
- 社協広報紙の発行
- 車両の維持管理・事務費
- ボランティアセンター運営費 等々



◆◆◆特別会費のお願い◆◆◆

1口 1,000円～

法人事業所の皆様へ

社協が、高齢者や障がいをお持ちの方に対して独自の福祉サービス事業を展開するうえで、株式会社や有限会社の皆様からご協力いただく特別会費は大変貴重な自主財源です。地域福祉の向上に果たす社協の役割と趣旨にご理解いただき、なにとぞご協力くださいますようお願い申し上げます。

～まず隣からひろげよう たすけあい～

6月1日は『善意の日』

新型コロナウイルス感染症の長期化や物価高騰などの影響で、子どもから高齢の方まで閉じこもりがちとなり、人と出会って話をしたり、いっしょに活動する社会参加が少なくなっています。そして、健康や生活上においても不安な状況が続いています。このような時こそ、一人ひとりができるお互いに助け合う取り組みをはじめましょう。

思い合いの心を普段の生活の中で実践していこう、輪を広げていこう、6月1日は一人ひとりが気持ちを新たに見つめ直す日です。

神河町社会福祉協議会・神河町善意銀行

誰もが安心して暮らせる支え合いのまちづくりのために…皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

善意の募金

納入期間
6月～8月

※募金金額は特に定めておりません。

こんな事業に活用します！

- *週に一度の福祉給食サービス事業
- *就園前の幼児と保護者が集まる子育てひろばへの助成金
- *子育て世代支援イベントの開催
- *安定したボランティア活動のためのボランティア活動助成金
- *様々なボランティア講座、研修の開催 等々

①事業所の活動休止のお知らせ

サービス提供に必要な資格を持った職員がどうしても確保できないため、ご利用いただいている方々にはたいへん申し訳ありませんが、次の2事業所の活動を休止します。

引き続き人材確保に努めますので、当面の間、ご迷惑をおかけしますがよろしく願います。

〔活動を休止した事業所〕

○訪問入浴事業所

（簡易浴槽を自宅の寝室に持ち込んで要介護者に入浴サービスを提供）

○相談支援事業所

（障がいのある方が福祉サービスを利用するために必要な利用計画書の作成）

②事業所活動日の拡充について

介護を必要とされている方が日常生活を安心して送れるよう、利用者のニーズに応えるべく、次の2事業所について4月から活動日を拡充しました。活動日以外については、これまでどおり可能な範囲でサービス提供いたしますので、まずはお気軽にご相談ください。

〔活動日を拡充した事業所〕

○訪問介護事業所

（ホームヘルパーによる要介護者への身体介護や家事援助サービス）

*変更内容 土・日・祝は休み ↓ 土曜・祝日もサービス提供

○多機能型事業所ひと花「生活介護サービス」

（障がい者通所施設において身体のお世話や創作活動を提供）

*変更内容 土・日・祝は休み ↓ 祝日もサービス提供

私たちの町のボランティア ⑦

～朗読ボランティア若菜会～



今回は朗読ボランティア若菜会の紹介をします。

メンバーは8名で、主な活動は、寺前地区の園児や児童への絵本、紙芝居の読み聞かせです。

取材当日は、寺前保育所での絵本の読み聞かせが行われており、園児達は物語の世界に引き込まれていました。

活動を通して、子どもたちの成長を感じられることはもちろん、大きくなった子どもが読み聞かせの『声』を覚えていてくれ、「若菜会のおばちゃんや」と言われたこともあったそうです。取材を通しこの活動が、子どもたちの健や

かな成長に繋がっていることが実感できました。

活動に興味を持たれた方は、社協までお問い合わせください。随時、体験もできます。

※本紙では、定期的に社協ボランティアセンターに登録しているグループを紹介しています。

～生きいきと障がい者が活動する通いの施設～

ひと花通信



ひと花では、毎日体力作りの為、運動をしたり、作業療法士の指導のもとリハビリなどに取り組んでいます。

先日、町内の方に自転車型フィットネス器具のエアロバイクをいただきました。雨の日も、室内で運動に取り組む事が出来て、大変喜んでおります。本当にありがとうございました。大事に使わせていただきます。

また、初夏に入り草木の手入れも気になる季節となってきました。なかなか、一人で手入れするのが難しくて困っておられる方は、まずひと花までご相談ください。安価でお手伝いさせていただきます。

ひと花 ☎32-2120

みんな集まれ！ まちの子育てひろば

未就園のお子様と保護者が気軽に集い、仲間づくりをするのが『まちの子育てひろば』です。

神河町には次の『まちの子育てひろば』が開設されています。



ひろば名	内 容	連 絡 先
神崎幼稚園 にこにこくらぶ	絵本の読み聞かせ 親子遊び 夏祭り ミニ運動会 など	神崎幼稚園 ☎32-1790
寺前幼稚園 ひまわりくらぶ		寺前幼稚園 ☎34-0724
神崎保育園 わくわく広場	七夕まつり タ涼み会 クリスマス会 園庭開放 など	神崎保育園 ☎32-0284
寺前保育所 カフェてらまえ	親子遊び 育児相談 園庭開放 など	寺前保育所 ☎34-1538
おはなしなあに？	絵本の読み聞かせ わらべ歌遊び 本の貸出し など	きらきら館 ☎32-2410
はだしっ子	おさんぽ 季節の手しごと 畑しごとと収穫体験 茶話会 など	神河町社協 ☎32-2303
おひさま (神河町子育て学習事業)	季節の遊び 地域の人との交流 体操教室 など	きらきら館 ☎32-2410
野外自主保育 みあいつ子	野山遊び 川遊び など *お母さん達によるあずかり合い	神河町社協 ☎32-2303

※年度当初に登録が必要なひろばもあります。 ※実施日や場所等は、各ひろばへお問い合わせください。

ちょっと“いいこと”

町内の小学、中学、高校生が取組んだ「いいこと」や「誰かにしてもらって嬉しかったエピソード」を紹介します。

～ちょっと“いいこと”運動の取り組みから～

神崎小 し水りこさん

Q. あなたがした“いいこと”を教えてください。

A. 妹たちのお世話。おじいちゃんとおばあちゃんの家のおそうじ、おかあさんのおてつだい。

Q. あなたは“いいこと”をしてみて、どう思いましたか。

A. きれいにしてくれてありがとうと言ってもらえてうれしかった。

Q. あなたが、だれかにしてもらった“いいこと”があれば、そのできごとを教えてください。

A. 家ぞくみんなコロナになって外に出れなくてこまっていた時、ちかくの友だち家ぞくがおかしや食べものをもってきてくれました。

保護者より

「自分なりの『ちょっといいこと』を考えて、意識していたこともあり、積極的にお手伝いしてくれました。自分も相手もいい気持ちになる事がわかったようで、本人も満足していました。」

あなたがしてもらった“いいこと”を教えてください。

あなたが誰かにしてもらい嬉しかったエピソードがあればぜひ社協までお知らせください。社協広報紙に掲載し、町民の方にも優しい気持ちを届けます。

内容を200字程度にまとめ、郵送、FAX、メールにて社協へご応募ください。匿名での掲載も可能です。

TSU・NA・GU④②

〈心のバリアフリー〉

「地域共生社会」という言葉をご存じでしょうか。

パラリンピックでも、「共生社会の実現を目指して」

という言葉が頻繁に使われていました。兵庫県が目指す「地域共生社会」は、『年齢、性別、障害の有無、言語、文化等の違いに関わりなく、すべての人が地域社会の一員として包摂され、多様なつながりの中で互いにかげがえのない人間として尊重し合い、支え合う社会』となっています。

この「地域共生社会」の実現には、主にハード面での対策である「環境のバリアフリー」と、「心のバリアフリー」が必要です。「心のバリアフリー」とは、自分とは違う身体や特性、考え方、生活環境などを持つ人を、一人ひとりが正しく理解し認めあう気持ちのことです。「環境のバリアフリー」はもちろん必要ですが、時間もお金もたくさんかかります。私たちが今、地域共生社会の実現のためにできることは、まずはこの「心のバリアフリー」の意識を持つことではないでしょうか。

社協では、第3次地域福祉推進計画の大きなテーマである「地域共生社会の実現」の第一歩として、各学校の福祉学習やシニアカレッジ公開講座を通して「違いを認め合う福祉教育」を多世代に広めています。心のバリアを取り払い、差別や孤立のない神河町をみんなで作っていきましょう。



たまゆら会版 介護の知恵袋

たまゆらの会は介護している家族が集まってお互いの悩みや体験を共有し、励ましあいながら活動している当事者の会です。毎月第1木曜日の定例会では同じ立場の者同士で気軽に話し合ったり、リフレッシュ活動等を行っています。

今回は会員の方が介護生活の中で身につけられた知恵や経験を皆さんと共有できたらと思い、知恵袋という形でまとめましたので是非ご覧ください。



ケース
01

「押してダメなら引いてみる」

- 何か粗相があっても主人は絶対に謝らない。口が裂けても謝らない（笑）冗談交じりで「謝ってみたらどう？」と聞いてみても謝らない。そんな時はこちらから謝ると意外と素直になってくれることもありました（笑）



Point

「押してダメなら引いてみる」の心がけも介護生活の中で関係を良好に保つコツなようです。

ケース
02

「とっさの発想力」

- 時には臨機応変な対応も必要です。例えば敷布団や、革ベルト。主人が転んだときにはこれらを使って起こしたりすることもありました。



Point

もちろん正しい介護技術を身につけることが大切ですが、時にはとっさの判断、発想力が求められる場合があります。

ケース
03

「関係作り」

- 何かあったときのために家族や近所の方等、周囲に協力者を作っておくと良いです。実際、緊急時に近所の方に手伝っていただき、大変助かった経験があります。



Point

日頃からの近所づきあい、他の方とのコミュニケーションや関係作りが大切になってくるということですね。

ケース
04

「目では見えない感謝」

- 普段は何も言わなくても、介護されている方は心では感謝しています。その証拠に、何十年と介護してきた主人が、普段は感謝の言葉を口にしませんでしたが、知り合いにはこう言っていたそうです。「妻はよく介護してくれている。妻でよかった」。主人が亡くなってからその事実を知りましたが、長年の介護の辛さ・苦しみ・悲しみ、すべてのことが一度に消え去りました。それから主人の介護をしてよかったと思えるようになりました。



Point

介護されている本人は口には出さなくても、心では感謝しているということを介護する側も忘れずにいられたら、より一層良い関係を保てるかもしれませんね。

たまゆらの会は堅苦しい雰囲気ではなく、互いの心の琴線に触れるような温かい雰囲気に包まれた集まりなのでお気軽にご参加ください！

心配ごと相談のご案内

6月は

無料

暮らしの安心相談

●開設時間／13時30分～16時

【相談内容】 スマートフォン
なんでも相談

スマートフォンの操作方法、契約や料金の見直しなどスマホに関する悩みについてショップ店員が相談に応じます。相談時間は、お一人につき概ね30分で、時間指定の予約もできます。

なお、この相談には行政相談委員、人権擁護委員が同席いたします。

7月は

法律相談



●開設時間／13時30分～16時30分

土地や金銭問題などのトラブルを法律で解決するために**弁護士**が相談に応じます。相談時間は、1件につき概ね30分です。複数人で相談を受ける場合、予約時にお伝えください。また、利益相反の場合は相談を受けられないことがありますので、ご了承ください。

暮らしの安心相談

開設日	会 場	相談員
6月28日(水)	神崎支庁舎	スマホショップ店員

法律相談

開設日	会 場	相談員
7月26日(水)	神崎支庁舎	兵庫県弁護士会 派遣弁護士

※相談は**予約制**です。

※皆様から頂く社協会費や赤い羽根共同募金を財源に実施しています。
福祉に関する相談は、社協窓口で職員が常時対応しています。

予約申込み先 神河町社協 ☎32-2303

兵庫県弁護士会でも、電話による無料法律相談を随時開催しています。

詳しくは、兵庫県弁護士会のホームページをご覧ください。☎078-341-7061

まちの
トピックス

出会いと温もりに満ちた「オッタニ文庫」へ

2021年7月より、大畑区にある「ふれあい喫茶ほっと」に、私設図書室「オッタニ文庫」を大塚高誉さん（前・神崎小学校長）が開設されてから、2年近くとなりました。蔵書も、借りる方の要望に応えながら約3,000冊に増えています。

味のある古いレコードプレーヤーが奏でるシャンソンやジャズなどの微かな音に包まれた中で、木製のリンゴ箱を活用した本棚を巡りながら、皆さんもゆったりとしたひとときを過ごしてみませんか。

里帰りの方や通りすがりの方も、時折入ってこられて、ゆっくりされることもあり、絵本、児童書から一般小説、歴史本など、子どもから大人まで楽しめる、地域に寄り添ったあたたかい雰囲気の小さな図書室です。



＊開設日時 毎週土曜日 10時～15時
（水曜日、日曜日の午前中、ふれあい喫茶開催中は、「ほっと」のメンバーが対応されています。）

＊貸出冊数の上限や返却期限は無し
（※今後、移動貸出図書も計画されています。）

感謝のお知らせ

(3月11日～5月10日) (敬称略・受付順)

【善意銀行】ありがとうございます

「喜びや悲しみ、また楽しいこと、うれしいことがあった折や人生の節目などに、あなたの思いを込めて、善意銀行へ預けませんか。広く福祉事業へ有効に使わせていただきます。」

氏 名	地 区	預託いただいた方からの「ひとことメッセージ」
佐 谷 文 子	杉	夫、憲三が皆様に大変お世話になりました。
匿 名		
岩 城 正 彦	南 小 田	母、文子が大変お世話になりました。
宮 永 智 子	福 本	夫、宗之が大変お世話になりました。
松 本 照 征	福 本	
松 岡 智 也	大 河	父、輝明がお世話になりました。
竹 内 智 昭	東 柏 尾	母、洋子が皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。
児 島 悦 子	寺 前	
預 託 合 計		252,400円
善意銀行の預託金は、子育て世代支援イベントの開催や子育てひろば、ボランティアの活動助成金、高齢者などへの福祉給食サービスの材料代などに使われています。		*善意銀行への預託は、確定申告の折、所得税の寄付金控除を受けることができます。また、次年度の町民税についても控除対象となります。(いずれも下限額あり)

職員募集!

◇訪問入浴看護員 (パート)

- *週 3 日程度の勤務
- *時給 1,500 円～
- *要資格: (准) 看護師



◇ホームヘルパー (パート)

- *週 3 日程度の勤務
- *時給 1,280 円～
- *要資格: 介護福祉士または介護職員初任者研修修了者

◇障がい者支援相談員 (常勤嘱託)

- *平日 8:30 ～ 17:15 の勤務
- *月給 187,000 円～
- *要資格: 社会福祉士、保健師、相談支援専門員のいずれか

神河町社協 ☎32-2303

「つれづれなるままに…」
 萌え出る緑、つややかな若葉
 きらりと、薫風とともに、想いを
 運んでくる。
 闇夜に舞う螢の揺らぎ、谷間に
 響く蛙の音。
 隣を歩く姿おぼろげに、幻のご
 とく遠ざかる。
 今年も梅雨に入る頃より、大雨
 などが心配されますが、何事もあ
 りませんように…
 暑くなってきましたが、しっかりと
 体調管理をして過ごしていしま
 しょう。

編集後記

かみかわペンリレー 69人目



町内の皆さんを一つの輪で
つなげます。

〈前号の西藤愛子さん(寺前)
からの紹介〉

ふくだ ともたか
福田 智隆さん
(福本)



質問:ご自身の性格を分析してみると…

答え:優しくな方と言われるけど… 根性は悪い(笑)

質問:人にちょっと自慢できることを教えてください

答え:高校野球の街角インタビューで、NHKに取材を受け、ニュースで出たこと。

質問:あなたが思う神河町のいいところを教えてください

答え:環境がいいのか? 大きな災害がないこと。

質問:将来の夢は何ですか?

答え:行政不安の時代に長生きできることが「夢」。

質問:あなたが今、夢中になっていることはどんなこと?

答え:仕事の行き帰りに、中森明菜の曲を聴くこと。

質問:これまでの人生の中で、一番思い出に残る出来事は?

答え:幼少期、六甲山で迷子になり、「ここで死ぬんだ」と思ったこと。

質問:もし何でもかなう魔法があれば、何を願いますか?

答え:切実な願いで、嫁をください(笑)

◎神河町のみなさまへのメッセージをどうぞ!

みんなで盛り上げよう神河町!!

◎西藤さんから福田さんにメッセージ

「アレが成功するように祈っています!」